

2019年度 京都女子大学大学院 現代社会研究科公共圏創成専攻
博士前期課程入試問題（秋季）
専門科目「情報学」
試験時間 90分

<解答はすべて解答用紙に記入すること>

I. 次の問いの中から2つ選んで、解答しなさい（選択した問題番号を明記すること）。

問1. プログラミング言語を1つあげ、その特徴について論述しなさい。

問2. IoTが社会に浸透していくことについて、セキュリティの観点から論じなさい。

問3. 機械学習について、具体的な応用例をあげて論述しなさい。

問4. 「AI（人工知能）に雇用が奪われる」という意見に反論しなさい。

問5. 常時SSL（https）化の利点と欠点について述べなさい。

II. 次の語句の中から5つを選んで説明しなさい（選択した問題番号を明記すること）。

1. アジャイル開発
2. インターネット
3. 過学習
4. 教師あり学習
5. クロスバリデーション
6. サポートベクターマシン
7. 汎化性能
8. ブロックチェーン
9. ランダムフォレスト
10. GDPR